

赤い羽根共同募金



～助け合い 広がる つながる 赤い羽根～

赤い羽根共同募金運動が

10月から始まります

赤い羽根共同募金は、戦後間もない1947年に「国民たすけあい運動」として始まり、今年で79年目を迎えます。

「人と人がつながって、想いがカタチとなり、地域のチカラ」へとなっています。この運動は、災害時の支援だけでなく、平時から近隣の見守りや助け合いのできる地域づくりに役立てられています。

あなたのやさしさを添えて、今年も共同募金にご協力をお願いします。



／ いろいろな種類の募金のご協力ありがとうございます /

戸別募金

各家庭に寄付をお願いする募金

法人募金

法人(企業)の社会貢献として、寄付をお願いする募金

街頭募金

ボランティアが駅、スーパーなどの街頭に立ち、寄付を呼びかける募金

職域募金

会社で働いている人などに寄付をお願いする募金

学校募金

小学校、中学校、高校、大学、専門学校、特別支援学校の児童・生徒を対象に、福祉教育の一環として行う募金

募金の使いみちについては、うら面をご覧ください

兵庫県共同募金会 赤穂市共同募金委員会

赤穂市中広267番地(総合福祉会館内)

TEL 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444

✉ ako-shakyo@ako-shakyo.jp HP <https://ako-shakyo.jp>



寄せられた募金はこのように使われます



災害
ボランティア
センター
育成支援に
15万円

情報発信に
(広報・HP等)
190万円

こどもたちの
ために
171.7万円



ボランティア
活動の推進に
93.7万円

赤穂市で使われます
(地域目標)
1,064.6万円

地域をより
良くするために
210.7万円



福祉の
啓発に
15万円



お年寄りの
ために
(在宅福祉サービス等)
278.5万円

心配ごと
相談所の
運営に
70万円

障がいの
ある方のために
20万円



兵庫県などで
使われます
(社会福祉施設援助)
(広域目標)
85.4万円

※共同募金は計画募金

共同募金は、使いみちや集める額(目標額)を定めることが義務付けられている募金です。
運動が始まる前に、配分の計画を立て、その年度の募金目標額を設定しています。

令和7年度目標額

1,150万円

地域目標 1,064.6万円

赤穂市社会福祉協議会へ配分され、上記のような赤穂市内で実施される地域福祉事業に活用されます。

広域目標 85.4万円

兵庫県下の民間福祉施設へ配分、また県内、国内での大規模災害発生時の被災地支援にも活用されます。

兵庫県共同募金会 赤穂市共同募金委員会

赤穂市中広267番地(総合福祉会館内)

TEL 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444

✉ ako-shakyo@ako-shakyo.jp HP <https://ako-shakyo.jp>

